



拝一小だより

やさしく つよく よく考え
手をつなぐ 拝島の子

昭島市立拝島第一小学校 校長 鶴川 雅行

学校HP. www.city.akishima.ed.jp/~hajimal/

TEL:042-541-1044 FAX:042-541-7894

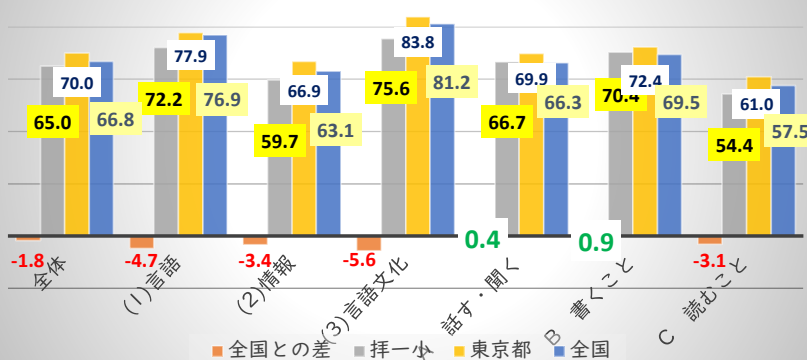
全国学力学習状況調査 6年生の結果について

4月17日(木)に実施された、6年生の学力調査の結果が届きました。調査結果から読み取れる、本校6年生児童の学力や学習意欲、生活習慣等の傾向についてお伝えします。

I 国語・算数の結果について

国語	全国との差	拝一小	東京都	全国
全体	-1.8	65.0	70.0	66.8
(1)言語	-4.7	72.2	77.9	76.9
(2)情報	-3.4	59.7	66.9	63.1
(3)言語文化	-5.6	75.6	83.8	81.2
A 話す・聞く	0.4	66.7	69.9	66.3
B 書くこと	0.9	70.4	72.4	69.5
C 読むこと	-3.1	54.4	61.0	57.5

国語 全国・東京都・本校との比較



【国語の結果について】

○全国の結果と比較すると、**全体の差は、1.8ポイント低かった**ことがわかります。

★全国と差が大きかった項目

①(1)言語は、「好み」「暑い」という漢字が書けたかの結果です。全国と比べても約5ポイント低い結果ですので、漢字の習熟に力を入れて指導していきます。

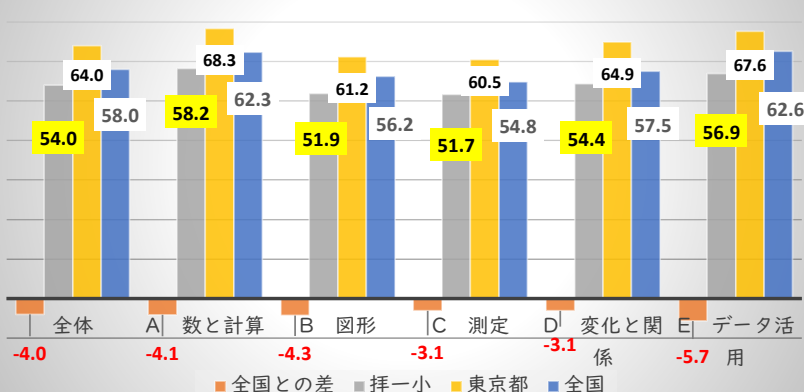
②(2)情報は、話し合いの記録を図式化したものを説明した文章から、当てはまるものを選ぶ問題です。説明した文章を、自分の力で読み取る力を高める指導をしていきます。

③(3)言語文化は、文章を正しく読み取り、そのことを説明した文章を選ぶ問題です。文章全体の意味を理解するとともに、その一部分に書かれたことを関係付けて読む力を高める指導をしていきます。

④C 読むことは、複数の文章を読み書かれている要旨をとらえ関係付けて考える力を問われました。説明文を読み取る力をより高めていきます。

算数	全国との差	拝一小	東京都	全国
全体	-4.0	54.0	64.0	58.0
A 数と計算	-4.1	58.2	68.3	62.3
B 図形	-4.3	51.9	61.2	56.2
C 測定	-3.1	51.7	60.5	54.8
D 変化と関係	-3.1	54.4	64.9	57.5
E データ活用	-5.7	56.9	67.6	62.6

算数 全国・東京都・本校の比較



【算数の結果について】

○全国の結果と比較すると、**全体の差は、4ポイント低かった**ことがわかります。

★全国と差が大きかった項目

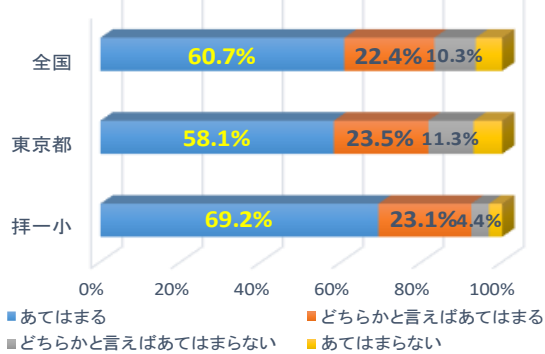
①数と計算は、分数を使って量の割合を説明する問題です。基にする量・比べられる量等の割合の関係について、再度学びを確かめていきます。

②図形は、台形を見付ける問題と、図形の面積を工夫して求める問題です。基礎となる図形の定義と、複雑な図形を切り分けて簡単な図形に見立てて問題を解く力を身に付ける指導の工夫に取り組みます。

③データ活用は、グラフの読み取りの問題です。複数のグラフを比べながら読み取る力や、条件の複雑なグラフを読み取る力を高めていきます。

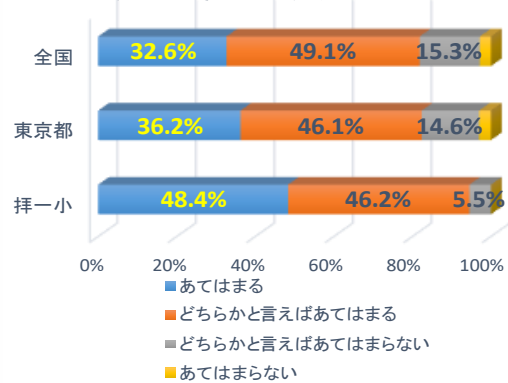
2 児童質問紙の結果について

夢や目標をもっているか



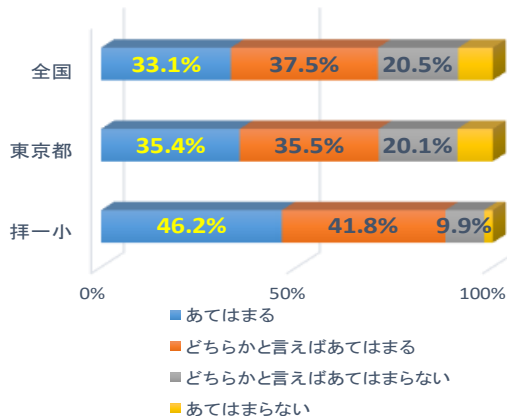
「将来に夢や希望をもっているか」の問いに対し、約92%の児童が、肯定的な意見をもっていることは、素晴らしいことです。ご家庭での子供への教育のよさが、その土台にあることがわかります。約8%の児童にも、夢や希望がもてるよう、学校生活をより楽しくしていきたいと考えます。

自分で考え工夫しているか



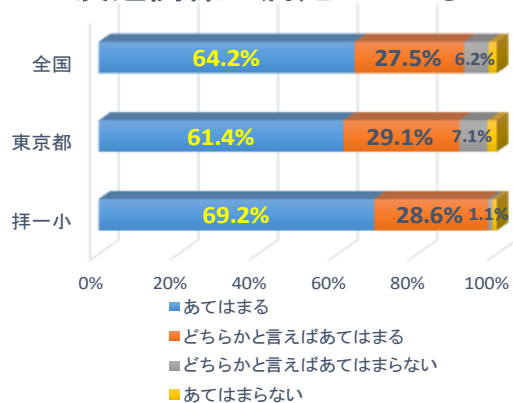
全国と東京都と比較して、かなり数値が高いことがわかります。自分で考え工夫する自信があることは、とてもうれしいことです。学級会などで話し合い、自分たちの願いを実現していることが、児童の肯定感を生んでいるものと考えられます。今後も、お互いの考えを大切に、よりよい解決のできる児童に育ててもらいたいと考えます。

先生や大人に相談できるか



全国・東京都の結果と比較して、かなり数値が高いことがわかります。子供たちの周りにいる大人が、子供たちにとって信頼されていることがわかります。また、子供たちも大人のことを大切な存在だと考えていることがわかり、大変喜ばしいことです。約10%の児童にも信頼されるよう、努力していきたいと考えます。

友達関係に満足しているか



全国や東京都と比較しても、大きな差は見られません。しかし、友達関係に約98%の児童が満足していることは、喜ばしいことです。今後も、自分の考えをしっかりと、相手の考えのよさも認めながら、対立するときは折り合いをつけて支え合える関係が作れるよう、学校生活でも見守り励ましていきたいと考えます。

【まとめ】

○学力調査「国語」「算数」は、全国や東京都の平均値との差がかなり縮まってきたことがわかりました。今後、中学2年生でも学力調査が行われます。弱かった部分の指導に重点を置き、指導をしていきます。基礎基本となる知識の確実な定着や、問題文をしっかりと読み、自分の頭で考える力を高めていきたいと考えています。そのために、問題解決的な学習や対話的な学習に取り組み、児童が自ら考え、学ぶことが楽しいと実感できる学習の実現を目指します。また、家庭学習でも、自ら考えて生活できる力を高めるように指導していきます。

○児童の質問紙調査では、東京都の平均値と、ほぼ同じ状況が見られました。今回は、かなり数値が高いものをご紹介します。仲間と支え合い、相談できる大人が多いことから、将来に夢希望をもっている児童が多いのだと思います。中学校へ向けて期待と不安をもつ時期です。ご家族で話し合うことも大切にしてください。

